



自然エネルギーは 地域のもの

№. 57

コナン市民 共同発電所



電力の地産地消と地域の活性化を めざした地域新電力事業について 紹介します

地域新電力事業について

市では電力小売の自由化など国の電力システム改革を受け、地域新電力事業に取り組んでいます。



地域新電力とは自治体などが行う地域に根ざした電力小売事業です。

これまで市外に流出していた電気料金を市内に還流させることで、エネルギーと経済の循環を進め、地域経済の活性化につなげることが期待できます。

地域新電力事業のメリットは？

地域で発電した電力で、エネルギーの地産地消ができ、地域の中で資金が循環します。

また、電力見える化などによる省エネサービスへの展開や非常時の電源確保も可能となります。

地域新電力事業を行うこなんウルトラパワー

平成28年5月に市と市内事業所など計8者により、官民連携による地域新電力の株式会社「こなんウルトラパワー株式会社」を設立しました。

コナン市民共同発電所や市内の太陽光発電などから調達した電気を、公共施設や民間企業に供給しています。

☎ 地域創生推進課(地域エネルギー室) [東庁舎]
☎ 71 • 2302 ☎ 72 • 2000

こういった取組をしているの？

平成28年10月から、市庁舎や小中学校など一部公共施設や民間企業に電力供給をしています。

また、電力小売事業の収益を活用して市のまちづくりに貢献するため、市内団体への再生可能エネルギー検討調査支援や公共施設の省エネルギー化可能性調査、保育園への省エネ型エアコンの設置が行われました。

今後の展開

平成30年度から予定されている一般家庭への電力販売に向けて、モニター家庭を対象に電力供給がはじまっています。

また、官民連携で地域新電力事業に取り組みながら、地域の自然エネルギーを活用したまちづくりを進めていきます。

コナン市民 共同発電所 6月の 発電結果

• 初号機 (バンバン発電所 / 設備容量20.8kW)

発電量 **2,519** kWh (一般家庭約8軒分)

売電額 **108,820** 円

• 式号機 (甲陸発電所 / 設備容量105.6kW)

発電量 **14,055** kWh (一般家庭約46軒分)

売電額 **607,176** 円

• 参考機 (十二坊温泉ゆらら発電所 / 設備容量16.3kW)

発電量 **1,888** kWh (一般家庭約6軒分)

売電額 **65,249** 円

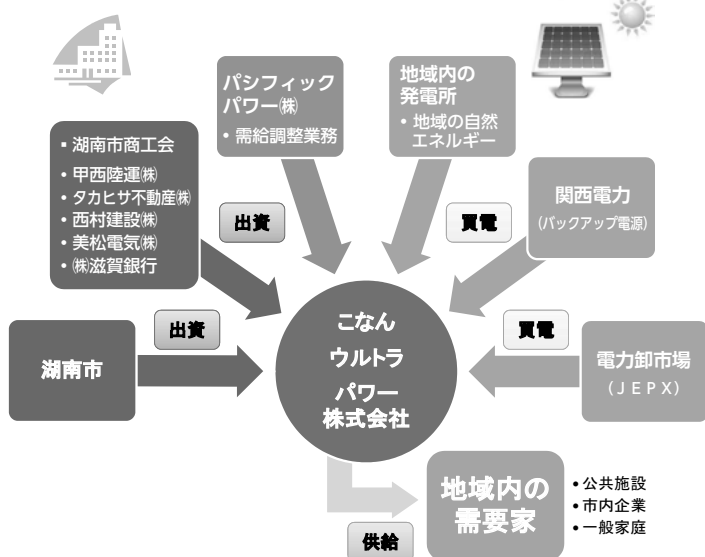
• 四号機 (柑子袋まちづくりセンター発電所 / 設備容量23.6kW)

発電量 **3,690** kWh (一般家庭約12軒分)

売電額 **127,526** 円

※ 1軒あたり月間電力使用量 = 300kWhで換算

こなんウルトラパワー株式会社スキーム



▲こなんウルトラパワーの仕組み